

令和2年3月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和2年3月分について、輸出は「半導体等電子部品」、「家庭用電気機器」などが増加したものの、「電気計測機器」、「自動車の部分品」、「科学光学機器」などが減少したことから対前年同月比23.2%の減少となった。また、輸入は「絶縁電線及び絶縁ケーブル」、「半導体等電子部品」などが増加したものの、「医薬品」、「有機化合物」、「原動機」などが減少したことから、同16.4%の減少となった。  
その結果、差引額は158億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部 空港	704億円	▲23.2%	862億円	▲16.4%	▲158億円	+37.1%
	12ヵ月連続の減少		3ヵ月連続の減少			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	( 1 )	半 導 体 等 電 子 部 品	76億円	+45.8%	輸 入	増加品目	( 1 )	絶縁電線及び絶縁ケーブル	28億円	+82.1%
		( 2 )	家庭用電気機器	25億円	+71.1%			( 2 )	半 導 体 等 電 子 部 品	71億円	+6.3%
		( 3 )	映像機器	4億円	+157.0%			( 3 )	電気計測機器	30億円	+15.5%
	減少品目	( 1 )	電気計測機器	59億円	▲32.1%		減少品目	( 1 )	医薬品	137億円	▲31.5%
		( 2 )	自動車の部分品	16億円	▲62.8%			( 2 )	有機化合物	35億円	▲37.4%
		( 3 )	科学光学機器	26億円	▲37.2%			( 3 )	原動機	74億円	▲19.7%
	主要地域増減	EU、アジア、アメリカが減少					主要地域増減	アジア、EUが減少、アメリカは増加			

(参考) ドルレート・・・107.96円（前年 111.16円）2.9%の円高ドル安  
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。